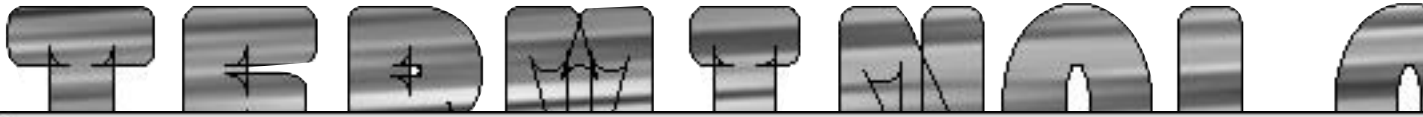


TERMINOLOGY of Internet



■ URL【ユーアールエル】

Uniform Resource Locatorの略。リソースの場所を統一的に示す記述方式のこと。URLによって、ネットワークのどこにどのような方法でアクセスすればよいか、簡単にわかるようになっている。URL アドレスが `ftp://info.impress.co.jp/ internet/terminology` であれば、ツールはFTPを使い、`info.impress.co.jp` のホストにアクセスして、そこで `internet` というディレクトリを探し、つぎにそのサブディレクトリの `terminology` を探せばよいことがわかる。コロン (:) より前がアクセス方法を、コロンより後が目的の場所を示している (図参照)。通常は / と / の間にホスト名 (またはサイト名) を示す。アクセス方法の1つである `http` は `hyper text transfer protocol` (ハイパーテキスト転送プロトコル) を示しており、ファイルがハイパーテキストマークアップ言語によって作成されていることを表している。このホストにアクセスするには、ネットスケープナビゲーターなどのWWWクライアントを使う。ほとんどのクライアントは、URL を入力するだけで自動的に目的のホストにアクセスし、指定した方法でファイルを取得するので、操作に苦労することはない。

■ NAPs【ナップ】

Network Access Points (ネットワークアクセスポイント) の略。NSFnet (全米科学財団ネットワーク) はいまままでのバックボーンサービスを停止し、新たにvBNS (veryhigh-speed Backbone Network Service) というサービスを提供し始めているが、このvBNSとの接続ポイントとして計画されたもの。NAPsではvBNSとの接続のほか、プロバイダー間のトラフィック交換も行うことから一種のネットワークシステムになっている。NAPsは当初、カリフォルニア、シカゴ、ニューヨークに設置され、その後、全米各地に展開される予定である。プロバイダーが各自のネットワークとユーザーとをつなぐために各地に設置している接続ポイントはローカルアクセスポイント (local access point) と呼び、NAPsとは異なる。

■ リソース【resource】

コンピュータシステムやネットワークシステムの構成要素 (資源) のことをいい、ソフトウェア、ハードウェアを問わない。プログラムもデータもサーバーもすべてリソースの一部になる。

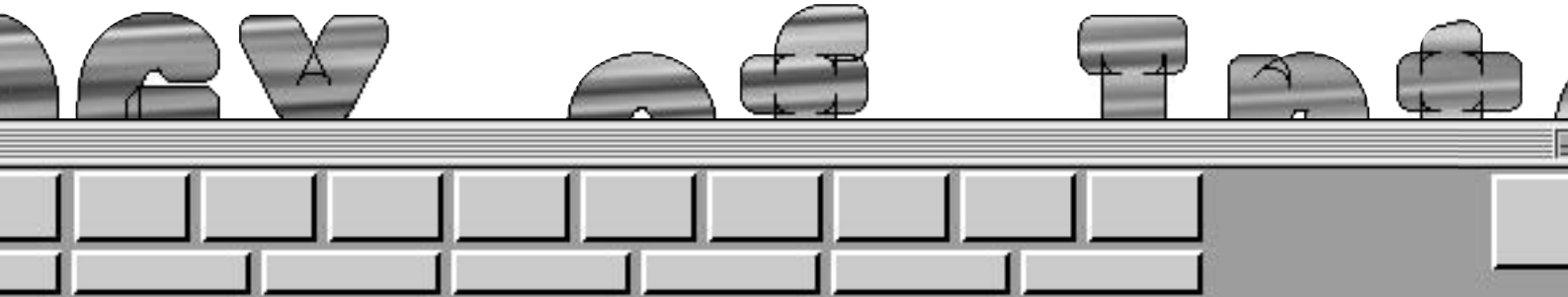
例) インプレスのWWWサーバーを見る場合に指定するURL

http://www.impress.co.jp/



今月は、前号までフォローしていなかった用語を解説しました。ご意見をお待ちしています。

E-mail to : ip-term@impress.co.jp



■プロバイダー【provider】

ネットワークサービスプロバイダー（Network Service Provider ; NSP）のことを日本では単にプロバイダーと呼ぶことがある。NSPとは、営利・非営利を問わずネットワーク間の相互接続、トラフィック交換、アクセスポイントの提供など、インターネットにかぎらずネットワークに関連するサービスを総合的に提供する機関をいう。しかし、インターネットの商用化が進むにしたいが、接続ポイントを1か所しか提供していない「プロバイダー」も現れ始めた。その提供するおもなサービスがインターネットへの接続であることから、小規模なプロバイダーも含めて、現在ではインターネットサービスプロバイダー（Internet Service Provider ; ISP）と呼ぶこともある。

■ノード【node】

ホストと読みかえても差し支えないが、本来はネットワーク上に接続されているアドレス指定可能なデバイスをいい、ルーターなども含まれる。この場合のデバイスをエンティティということもある。

■マルチキャスト【multicast】

指定された複数のノードに対して送信されるパケットのこと。同じようにブロードキャスト（broadcast）も1対多の通信であるが、こちらは不特定多数のノードに対して送信されるパケットをいう。マルチキャストは、受信先でさらにマルチキャストを行えば、ねずみ算式に受信先が増え、ブロードキャストと同じ効果が得られる。電子メールのような1対1の通信の場合はユニキャスト（unicast）と呼ぶ。ニュースグループやメーリングリストでも複数の登録メンバーに情報を提供していることから混同されやすいが、マルチキャストではIPレベルで送信先を指定しており、この点で異なる（最近ではアプリケーションレベルでの複数通信もマルチキャストに含むとの見解があるようだ。ご意見をお待ちしています）。

■地域ネットワーク【regional network】

中規模ネットワーク（mid-level network）のこと。末端のネットワーク（stub network）とバックボーンネットワークまたは広域ネットワークとの間にあってトラフィック交換を行うことから、トランジットネットワーク（transit network）と呼ばれることもある。たとえば、米国にはCERFnet（サーフネット：California Education and Research Federation Network；カリフォルニア州教育研究連盟ネットワーク）という地域ネットワークがあり、ここではT1、T3の高速大容量の専用線を提供し、約300の教育研究機関を相互に接続している。活動が地域に限定されたBBSを地域ネットワークと呼ぶこともあるが、インターネットへの接続を前提に運営されていないこと、またバックボーンネットワークへの接続サービスを提供していないことなどから、別のネットワークサービスであると考えられる。

■MBone【エムボーン】

Multicast Backbone（マルチキャストバックボーン）の略。インターネット上で音声と動画を特定の複数の宛先にリアルタイムで送信するための仕組み。MBoneというバックボーンが存在しているわけではなく、既存のネットワークを利用することから仮想的なバックボーンであると言われる。しかし、音声と動画のマルチキャストをサポートするには、高速大容量の通信回線が必要であること、高性能のワークステーションを使ったルーターを用意しなければならないことなどから、まったく仮想ということではない。インターネットでテレビ中継をライブで行うための仕組みであるとも言え、実際にコンサートや国際会議の中継などに利用され始めている。



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp